News Release　　NTT西日本

（報道発表資料）

２０２６年６月１８日
ＮＴＴ西日本株式会社
大　分　支　店

インフラ企業連携による安心・安全な生活を支える取り組み
～　大分ワンチームとして災害時の迅速な情報発信に向けて　～

2026 年 6 月 10 日（水）、NTT 西日本株式会社 大分支店（支店長 谷 奈生絵、以下 NTT 西日本大分支店）は、九州電力株式会社 大分支店（支店長 本田 勝也）、九州電力送配電株式会社 大分支社（支社長 金丸 拓朗）、九州旅客鉄道株式会社 大分支社（支社長 久野 和代）と合同で、地元報道機関の記者を対象に、出水期を前に「災害に対する取り組み」をテーマとした勉強会を開催しました。

本勉強会では、近年増加傾向にあるゲリラ豪雨や台風などの自然災害への各社の取り組みや、2025 年 11 月に発生した佐賀関大規模火災における復旧対応について説明し、災害時における情報発信のあり方について、相互に理解を深めました。

１．目的

台風や集中豪雨による被害は激甚化・頻発化しており、インフラ事業者には、災害に強い設備の構築や迅速な復旧対応など、安定したサービス提供に向けた取り組みが、これまで以上に求められています。

一方で、報道機関においても、災害発生時には被災状況や復旧状況などを県民の皆さまへ迅速かつ的確にお伝えする需要な役割があります。

こうした背景を踏まえ、本勉強会ではインフラ事業者と大分県内の報道機関との相互理解を深めるとともに、各社の災害対策や復旧プロセスについて共有し、災害時における円滑な情報連携の強化を図ることを目的として開催しました。

２．概要

【開催日時】2026 年 6 月 10 日（水）10 時～
【開催場所】九州電力 大分支店ビル 2 階 会議室
（大分市金池町二丁目 3 番 4 号）
【主　　催】NTT 西日本 大分支店（幹事社）、九州電力 大分支店、
九州電力送配電 大分支社、JR 九州 大分支社
【参加企業】報道機関　7社、8 名
（TOS テレビ大分、OBS 大分放送、OAB 大分朝日放送、大分合同新聞社、
読売新聞 大分支局、毎日新聞 大分支局、大分建設新聞社）

３．主な内容

・各社における災害対策の取り組み（事前の備え、設備強化等）
・大規模災害発生時の初動対応から復旧までの流れ
（安否確認、災害対策本部立ち上げ、被災状況の把握、復旧対応等）
・佐賀関大規模火災（2025 年 11 月）における復旧対応事例の紹介
・災害時における報道機関との連携および情報発信のあり方

４．参加者の声

・大規模災害時における各社の対応の流れを具体的に理解することができた。
・佐賀関大規模火災における実際の対応事例を通じて、通常とは異なる柔軟な対応の重要性がよく　分かった。
・復旧に時間を要するケースやその理由について理解が深まり、今後は復旧活動にも配慮した報道に努めたいと感じた。

５．今後の展開

NTT 西日本 大分支店は、今後も関係各社との連携を一層強化し、災害時における迅速かつ正確な情報発信に取り組んでまいります。

また、大分県の皆さまに「安心、安全、信頼」のサービスをお届けできるよう、地域とともに歩むインフラ事業者として、引き続き取り組みを推進してまいります。

左から、谷　奈生絵　NTT 西日本株式会社 大分支店長
本田 勝也　九州電力株式会社 執行役員大分支店長
金丸 拓朗　九州電力送配電株式会社 大分支社長
久野 和代　九州旅客鉄道株式会社 執行役員大分支社長

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、
あらかじめご承知いただくとともに、ご注意をお願いいたします。